

人間ドック

指定医療機関の中からご自分で選択して受けることができます。
検査項目の追加（オプション・別途費用）が可能なので、より詳しく自分の健康状態を把握することができます。

【対象者】 35歳、40歳～74歳（令和9年3月31日時点の年齢）

社会保険本人の方は受けられません。

社会保険被扶養者、任意継続、職域国保の方は、加入医療保険者が発行する「**特定健康診査受診券**」が必要です。

【実施期間】 4月～翌年2月末日

●医療機関によって異なります。

【会場】 下記の指定医療機関（令和7年12月現在の予定）

市内	宮川病院、高原病院、白根徳洲会病院、 巨摩共立病院
市外	富士川病院、甲府共立病院、山梨病院、 山梨県厚生連健康管理センター、石和温泉病院、 甲府市医師会健診・検査センター

【受診までの流れ】



社会保険被扶養者の方は**4月1日以降**に健康増進課窓口にマイナ保険証（マイナンバーカード）または資格確認書（資格確認ができるもの）を持参してください。
対象者であることを確認の上、人間ドック受診票を交付します。

【自己負担金】

受診者の加入保険	年齢	自己負担金の計算方法
南アルプス市国保 生活保護・若年後期	35歳、40歳～74歳	「人間ドック検査料」－市からの助成額 24,000円 （※2）
	35歳	
社会保険被扶養者 任意継続 職域国保	40歳～74歳 (※1)	「人間ドック検査料」 －市からの助成額 19,000円 （がん検診相当分） －加入医療保険からの助成額（※3）

（※1）加入医療保険から「**特定健康診査受診券**」が発行される場合に限り受けることができます。特定健康診査受診券の**有効期間内**に受けてください。

（※2）特定健診分助成額**5,000円** + がん検診相当分助成額**19,000円**の合計額

（※3）特定健診相当分。助成額は加入医療保険により異なります。

【検査項目】

基本（特定）健診	問診、診察、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、血液検査、眼底
結核・肺がん検診	胸部レントゲン検査
胃がん検診	胃内視鏡検査 またはバリウムによる胃のレントゲン検査
超音波検診	腹部エコー（肝臓・胆のう・腎臓・すい臓など）
大腸がん検診	便潜血検査
肝炎ウイルス検診	採血検査（HBs抗原、HCV抗体）

- 40、45、50、55、60、65、70歳の女性に対して**骨粗しょう症検診**をオプションで受ける際の助成を行っています。
- 50歳以上の男性に対して**前立腺がん検診**をオプションで受ける際の助成を行っています。
- 人間ドックの検査項目は医療機関によって異なります。
上記は最低限行うべき項目です。

「かく痰細胞診検査」は国のがん検診指針の改正に伴い、R8年度より廃止となりました。

人間ドックを受ける場合は、巡回（総合）健診、胸部レントゲン単独検査を申込むことはできません。ただし、巡回（総合）健診で、骨粗しょう症検診のみを受けることはできます。